

令和7年度 新潟市若者支援者養成講座 講座概要一覧

講座 No.1	テーマ	発達障がいとは何なのか
	講師	新潟大学教育学部教育科学講座 教授 有川 宏幸 様
	内容	発達障害の特性を知り、彼らが何に困り、どう生活を送っているのかを知り、私たちにできることは何なのかを知る。
講座 No.2	テーマ	私の凸凹体験記 ～失敗から学び得た大切なもの～
	講師	新潟市若者支援センター「オール」 相談員 秋山 尚代 様
	内容	幼少期のまわりとちょっと違うなと感じた時から特性がわかるまで、わかってからの親子の奮闘記の中で起こしてしまった大きな 2 度の失敗から学び得たことを保護者目線でお伝えします。
講座 No.3	テーマ	不登校・いじめからみえる子どもたちのしんどさと支援のポイント
	講師	アーベルの会 代表 西 伸之 様
	内容	2023 年度、小中学校の不登校数は 34 万人、いじめも過去最高を更新しました。子どもたちの声をお伝えし、しんどさの背景を考えます。子どもたちは何を求め、大人たちはどんな支援ができるのか、そのポイントと具体策を提案します。
講座 No.4	テーマ	e スポーツがつなぐ未来:若者支援と福祉の新たな可能性
	講師	新潟コンピューター専門学校 e スポーツ科・ゲームクリエイター科統括学科長 農頭 恭平 様
	内容	e スポーツを単なる娯楽ではなく、若者の社会参加や福祉支援の“きっかけ”として捉え、その可能性と実践例を紹介します。引きこもりや不登校などの課題を抱える若者に対し、e スポーツが自己肯定感の回復や対人関係の再構築にどう役立つかを、国内外の事例や教育現場での実践をもとに解説。さらに、新潟市での活用提案や支援者としての関わり方、リスクへの向き合い方にも触れ、支援現場での具体的な活用のヒントを提供します。
講座 No.5	テーマ	孤立に寄り添う伴走型支援
	講師	新潟市社会福祉協議会 コミュニティーソーシャルワーカー 田中 理絵 様
	内容	「支援」という言葉にとらわれて相手の課題を解決することにこだわってしまうと、大事なことを見落としてしまうこともあります。あらためて自分と相手との関係性に着目しながら、関わる際の姿勢についても一緒に考えていきましょう。